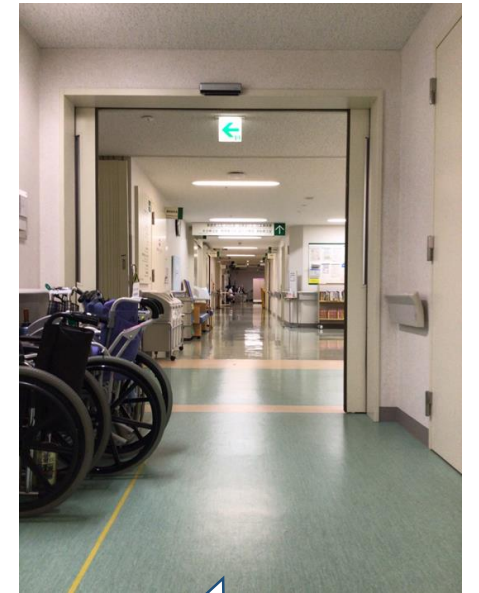


# 部署名：A6南

## ♥いいね わたしたちの仕事♥

A棟6階南は整形外科病棟です。整形外科疾患は手術後、一時的に運動機能が低下する特徴があります。そのため、患者さん1人ひとりの状態に合わせた日常生活を支えられるような看護をしています。患者さんが少しでも早く日常生活に戻れるように、週末や連休などは看護師がリハビリを行います。歩行介助具やコルセット・装具も数種類にも及ぶため、正しい装着方法・移動動作の介助方法を理学療法士から学び、患者さんのADL拡大に取り組んでいます。また、あまり知られていませんが、当院の整形外科では希少癌といわれる骨軟部腫瘍（骨肉腫などの癌）の患者さんも多く、手術のほかに化学療法も行っています。



病棟とリハビリ室は繋がっています。

# 部署名：A6南

## ♥心に残る エピソード♥

頸椎術後で体重が120kg以上ある患者さん。平日は医療者4名で車椅子へ移乗していました。担当PTからは、土日はベッド上での自主リハビリを指導され、本人もベッド上で実施していました。ある日曜の昼、受け持ち看護師が「病棟が落ち着いているから、車椅子に移乗させられないかな」とメンバーに伝えると、快く医師と看護師が協力してくれました。その後、息子さんが面会に来て、車椅子に座っている患者さんの写真を撮っていました。勤務終了の挨拶の時に「実は今日妻の誕生日なんです。妻へのプレゼントに、元気になって車椅子に乗ってる姿を見せたくて、息子に写真を撮ってもらいました。日曜日なのに車椅子に乗せてくれて本当にありがとう。」患者さんの思いがけない言葉で、私達もとてもうれしく、患者さんのためになることは、みんなで協力して今後も頑張っってやっていこうと思いました。



週末は、看護師がリハビリをしています